



プールもスタート！



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



「GIGAスクール」本格的に始動しています！



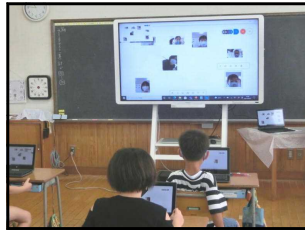
子どもたち一人一人が、ついに、自分のタブレットを使い始めています。そして、昨日の朝は「GIGAスクールアシスタント」として、若林秀樹さんを紹介する会をしました。これから、週に1回程度、横堀小学校のタブレット学習をお手伝いしていただきます。

その後は、全校の子どもたちが、学年ごとにタブレットの使い方を学びました。

低学年は、自分のパスワードを自分で入力して起動することができて、大きな歓声が上がっていました。

中学年は、ホワイトボードでみんなの写真や文字を一齐に見ること等を体験しました。

高学年は、「TEAMSチャレンジ」として、ビデオ会議の仕方等を学びました。



6年体育「タブレットを活用した授業」



7月6日(火)には、秋田県総合教育センターで「情報教育」の勉強をしている板垣渉先生が、6年生とのマット運動の勉強を見せてくれました。

自分の動きを自分でビデオ撮影して、保存した映像を見て、できるようになったことと課題をチェックします。そして、友だちと見合っってアドバイスを生かしていきます。

自分のめあてに向かって、より鮮明に「見て・考えて」課題を解決していく、とても有効なタブレットの使い方でした。



明日のPTA学習参観でも、高学年はタブレットを使った授業をお見せします。これから、ICTを活用する力は、様々な試験でもスタンダードになっていきます。小学生の全国学力テストや、大学受験も準備が進められています。そして、「何を覚えているか」だけではなく、「どう活用できるか」が問われていくのだと思います。実際に、市の職員採用試験でも、単純な知識を問う問題ではなく、「SPI」という、思考力等を問う問題に変わり、これまでの暗記して勝負する試験対策が通用しなくなってきました。その上、すでに「ウェブ面接」も取り入れられています。夏休みは、ご家庭でも、じわじわとPC環境の整備や練習を始めるチャンスですね。

優勝

優勝

優勝

みんなのがんばり紹介

第62回大仙仙北スポ少選抜野球大会
優勝 横堀マイティーノース

第41回全日本小学生大会 県南ブロック大会
優勝 仙北バレーボールスポ少

佐々木茂杯争奪
第24回大曲仙北小学生学年別剣道大会
優勝 6年・羽山 遼佑
第3位 6年・高橋 来輝



今週は、月曜日からおめでとう！すごいねえ！の連続です。野球もバレーボールも剣道も、レベルの高い、勝つことがとっても難しい大会での栄冠に驚いています。ホール入り口には、たくさんのトロフィーやカップ、優勝旗が並びました。このような子どもたちの放課後や土日のがんばりが毎年届く学校です。この陰にある、仕事が終わってすぐにスポ少の指導に携わっている保護者の皆様や、試合に向けてお弁当を用意したり、汚れが染みついたユニフォームを丁寧に洗ったりしてくれている保護者の皆さんの、愛情と真心の賜だと思えます。このみんなの努力や協力するエネルギーが、たくさんのうれしい成果につながったのだと思います。そして、どの地域よりもスポ少活動に先進的に取り組んできた、熱い思いの仙北地域の指導者の皆さんにも、改めて感謝したいと思います。

「いのちの教育あったかエリア事業

4年生が、地域に花を届けようと、ベゴニアの花を植えました。これは、今年度、仙北地域の三つの小・中学校で取り組んでいる「いのちの教育あったかエリア事業」という取組の一つで、今回の花植えは、4年生が総合的な学習の時間に学んでいる「福祉」の勉強につながるものです。このベゴニアを育てて、地域の老人ホーム等の施設に届けます。

誰かのために花を育てて、自分の心も耕すという、“あったか”な勉強を応援していきたいと思えます。



明日は、今年度初めてのPTA学習参観

夏になって、ようやくお家の皆さんに、子どもたちと学級の先生の授業をご覧いただくことができます。

感染症の予防対策など、面倒やご不便をおかけしますが、3か月の横堀小学校の歩みである「楽笑」な授業を、ゆっくりとご覧ください。

教室の他にも、ホールには「夢の掲示」や「一人勉強コーナー」等もあります。廊下にも、子どもたちの作品や総合的な学習の時間の様子が掲示されています。密を避けて、「学校探検」もお楽しみください。

「公益社団法人 大曲法人会」様から「足踏み消毒スタンドと消毒液」のセットを寄贈していただきました。

体育館入り口に設置して、児童クラブやスポ少活動の前後にご利用いただいています。